

会津若松市ごみ情報紙 へらすぺえ

会津若松市ごみ情報紙

令和8年6月号

No.20



電子ファイルはこちらをご覧ください

リチウム蓄電池類は再資源化できるものなので、持参していただきありがとうございます。

リチウム蓄電池を絶縁処理して持ってきました。

蓄電池以外の部品を外してから出してね!



ごみ収集車くん

特集

7月から リチウム蓄電池や水銀使用製品などの拠点回収を始めます!



家庭ごみ処理有料化制度が始まりました

本市は、本年4月から、ごみの分別と減量を全ての市民の皆様による継続的な取組とするために家庭ごみ処理有料化制度を導入しました。

市民の皆様のご協力により、令和8年4月の家庭から出る燃やせるごみの排出量は前年同月比で42%の減少、燃やせないごみは50%の減少となりました。また、ペットボトルやプラスチック製容器包装・製品などの資源物の排出量が増えており、ごみの分別が促進されました。今後とも資源循環型社会の構築に向けて、ごみの分別・減量の取組にご協力をお願いします。

よくあるご質問にお答えします

Q1 貼り紙されて回収されなかったごみはどうするの?

A1 指定ごみ袋・ごみ処理券を使わない排出や、指定ごみ袋からはみ出しているもの、曜日違い、未分別などの不適正ごみは、原則として、排出者が持ち帰り、指定ごみ袋を使うなど、正しい分け方・出し方で出し直してください。改善が見られないなどお困りの場合には、環境共生課へご相談ください。町内会等と一緒に解決に向けて取り組みます。

Q2 「会津地区仕様」と表示されたものをはじめとして、従来から一般に市販されている半透明の袋が家庭で余っている。どうすればいいの?

A2 半透明の袋は、「プラスチック製容器包装・一部のプラスチック製品」を資源物ステーションに排出する際や、家庭ごみの直接搬入の際にご利用いただけます。

Q3 指定ごみ袋の材質が弱い。強くしてほしい。

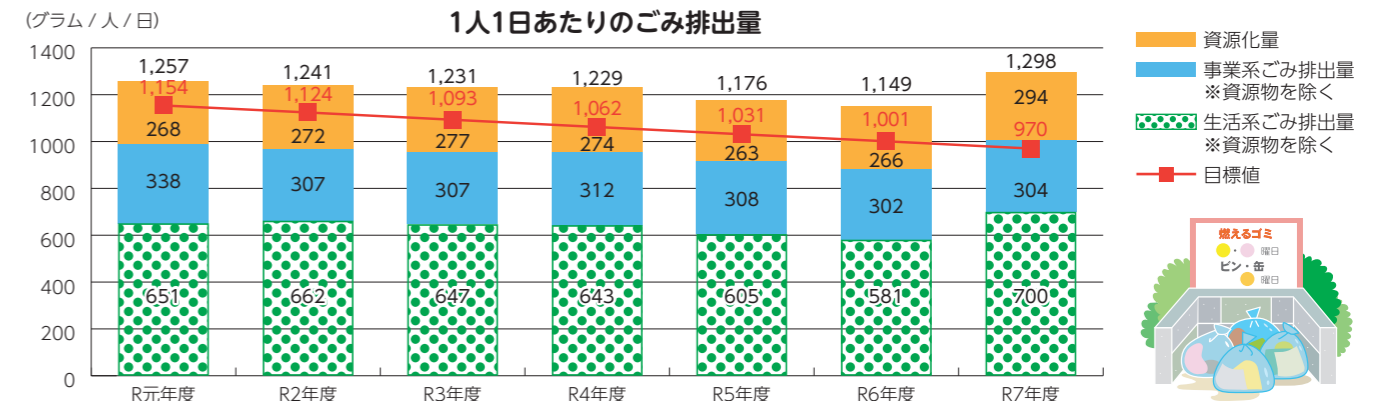
A3 ポリ袋の素材は2種類に大別され、レジ袋などの「高密度」は伸びにくく・裂けやすい特徴があり、本市の指定ごみ袋の「低密度」は裂けにくく・伸びやすい特徴があります。一長一短であることをご理解いただき、ごみ袋の口を結ぶ際には適度な力で結んでください。



令和7年度ごみ排出実績のお知らせ

令和7年度の排出実績は、「1人1日あたりのごみ排出量」が1,298グラムとなっており、有料化前の駆け込み排出が増加した結果、減少傾向にあった排出量が増加しました。

市民・事業者の皆様には、引き続き、食材の使い切り、適量での料理の提供、料理の食べきりなどの食品ロスの削減や、コンポスト・キエーロなどを使った生ごみの自家処理にご協力をお願いします!



【編集・発行】 会津若松市 市民部 環境共生課

〒965-0873 会津若松市追手町2番41号

電話0242-27-3961 FAX0242-29-1618 Eメール kankyo@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp

URL: https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/

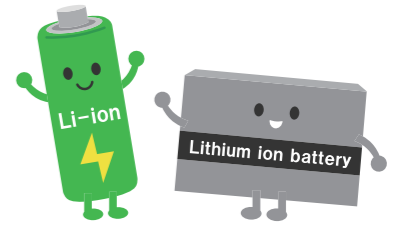
特集

7月からリチウム蓄電池や水銀使用製品などの 拠点回収を始めます！

近年、ごみ処理施設や収集運搬車両等において、リチウム蓄電池やリチウム蓄電池を使用した製品に起因する火災や発火事故が発生していることから、国では、家庭から排出されるリチウム蓄電池等の回収体制を構築するよう市町村に求めています。

また、会津若松地方広域市町村圏整備組合環境センターでは、リチウム蓄電池等の安全な処理体制の構築と同時に、再資源化の促進等の観点から、蓄電池類や乾電池類、水銀使用製品の間処理を行うこととなりました。

こうした中で、本市においては、令和8年7月から、「蓄電池類」「蓄電池を使用した製品」「乾電池類」「水銀使用製品」の拠点回収を開始いたします。



リチウム蓄電池は発火の原因になります 正しく分別しましょう！

リチウム蓄電池が燃やせるごみや燃やせないごみに混ざって排出されると、ごみ処理施設や収集車の火災の原因となり、全国では処理施設が1年以上使用できなくなったり、修理費用に数十億円が必要となった事例が報告されています。



実際の火災の写真(公益財団法人日本容器包装リサイクル協会ホームページより)

神指町にある環境センターでもリチウム蓄電池による発火事故が発生しており、重大な事故につながる危険があります。正しく分別して火災や発火事故を防ぎましょう。

資源物として拠点回収に出しましょう！

リチウム蓄電池等からは、リチウムやコバルト、ニッケルなどの資源が取り出され再資源化されます。



また乾電池類や水銀使用製品からも貴重な資源が回収されます。

7月から拠点での無料回収を開始しますので、限られた資源の有効利用のため、分別を徹底して再資源化にご協力ください。

処理の現場から

近年、全国の廃棄物処理施設等では、ごみと一緒に排出されたリチウム蓄電池等が原因とみられる火災事故等が発生し、施設が長期間停止するなど、ごみ処理に大きな影響が出る事例が相次いでいます。環境センターにおきましても、火災には至ってありませんが、令和7年度に119件の発煙・発火が発生しています。リチウム蓄電池やバッテリーは、必ず金属端子部分にビニールテープを貼って「絶縁」処理を行い、一般ごみと一緒に出さず「資源物」として市の指定する回収拠点、または販売店などへお持ち込みくださるようお願いいたします。



環境センター 井上 拓さん

拠点回収を開始します(7月から) 無料で

令和8年7月から、蓄電池類(リチウム蓄電池等を使用した製品を含む)、乾電池類、水銀使用製品の拠点回収を開始いたします。

種類	具 体 例	回 収 施 設		排出方法	処理方法等
		環境共生課	支所・市民センター等		
蓄電池類 	<ul style="list-style-type: none"> リチウムイオン電池 ・ ニカド電池 ニッケル水素電池 ・ モバイルバッテリー 製品を破壊せずに製品から取り外した蓄電池(電動アシスト自転車やノートパソコンのバッテリーなど) 	○	○ (リサイクルマークがあり、膨張・変形していないものに限り)	・電池を使い切り、絶縁処理をした後に、回収施設の職員に直接手渡ししてください。	絶縁処理のやり方 発熱・発火を防ぐため、端子(金属部分)をビニールテープ(透明推奨。セロハンテープ不可)で覆ってください。
蓄電池を使用した製品	<ul style="list-style-type: none"> 電子たばこ ・ 加熱式たばこ ワイヤレスイヤホン ハンディ扇風機 ・ シェーバー コードレス掃除機 ・ 電動歯ブラシ 電動工具 ・ 携帯ゲーム機 電子タブレット 	○	×	・電池を使い切り、絶縁処理をした後に、回収施設の職員に直接手渡ししてください。 蓄電池以外の部品を外してから出してください。	コネクター部の被覆※コードは本体につける 露出したモバイルバッテリー端子部の被覆 露出した電極端子部の被覆
乾電池類	<ul style="list-style-type: none"> アルカリ電池 ・ マンガン電池(単一～単六電池、角型電池) 酸化銀電池(時計などに使われるボタン型電池) 空気亜鉛電池(補聴器などに使われるボタン型電池) リチウム一次電池(車のリモコンキーなどに使われるコイン型電池) 	○	○	・絶縁処理をして、回収ボックスに入れてください。	膨張・変形したものも、安全対策のため、端子を絶縁し、環境共生課の職員に手渡ししてください。
水銀使用製品	<ul style="list-style-type: none"> 蛍光管 水銀体温計 ・ 水銀血圧計 	○	×	・回収施設の職員に直接手渡ししてください。	・割れていない蛍光管は箱に入れるか、新聞紙等で包み、中身が分かるようにしてください。 ・割れた蛍光管は透明又は半透明の袋に入れて中身が分かるようにしてください。 ・水銀体温計等は、割れないように、透明又は半透明の袋に入れて中身が分かるようにしてください。

- 回収施設**
- 環境共生課(追手町第二庁舎)
 - 市民協働プラザ(旧 栄町第二庁舎)
 - 北会津支所
 - 河東支所
 - 湊市民センター
 - 大戸市民センター
 - 北市民センター
 - 南市民センター
 - 一箕市民センター
 - 東市民センター
 - 神指分館※
- ※神指分館は、事前の予約が必要です

時間
 平日8時30分～17時15分
 ※土日祝日及び閉庁日、上記以外の時間はお出しいただけません

7月からリチウム蓄電池等の無料回収が始まるよ。
 近くの回収施設に出してね。

 ごみ収集車くん

※乾電池類や蛍光管に限り、7月以降も、各町内会のごみステーションに排出できますが、この場合は、指定ごみ袋や共通ごみ処理券(袋に入らない時)を使用していただくこととなります。
リチウム蓄電池やリチウム蓄電池使用製品、蛍光管以外の水銀使用製品は、ごみステーションには出せません。

〈受け取れないもの〉
 以下のものは市で処理できません。販売店やメーカーにお問い合わせください。
 ・事業用として使用したもの
 ・ポータブル電源
 ・鉛蓄電池(車やバイク等のバッテリー)
 ※販売店や製造店等による回収も引き続きご利用いただけます。処理料金がかかる場合がありますので、販売店等にご確認ください。